

ソフトウェアに関する問題 #100

- 凡例
- 発注者
 - 建設会社
 - 建コン
 - 調査・測量
 - ITベンダー
 - 大学・研究機関
 - その他
 - 個別課題

i-Conは、生産性向上、効率アップが目的なので手順は詳細に把握する必要ありません。要領に書かれています。
#108

社内で推進or研究する部隊があると良さそう
※ BIM/CIMソフトに興味がある人を条件とするとか
#108

IT導入補助・もの補助 などを活用すると1/2、1/3の補助が得られます。
#110

CIM・i-conの手順の把握が難しい
#108

補修設計では2次元で数量算出した方が早い形状が多数あり、ある程度自由に選択できたほうが良い
#109

良い機能ができたとしても、中小企業では最新ソフトがすぐに入れられるとは限らない。
#110

照明とコンセント以外の電気設備のモデルの実装ができない。
#101

既設、今回新設範囲、今回撤去範囲、将来設備の区別ができない。ArchicADぐらいしか実装してくれていない。
#102

まだ、CIMのソフトも充実しているとは思えない。さまざまなソフトを使用しないと、業務が行えない。
#103

補修設計での数量算出が難しい
数量としてひびわれの延長が必要ですが、点群ではひびわれの判別が難しく、別の写真を見ながら長さを手動で計るもしくは線(ポリライン)を引くという次の作業が発生し、なかなか生産性向上につながっていません。
#104

Infraworksで3D文字を作れるようにしてほしい(配置できるように)
#116

中小企業にとってたくさんのツールは用意できないので連携強化して欲しい
#117

TREND-CORE8月リリースのバージョンで3D-PDF出力ができるようになります。
#111

3D-PDFソフトとしてSimLab Composer、Bentley View などがおすすめです。
#111

・スマートスケープの3D-PDF for Navisworks、・Tetra 4D Converter を使っています
#111

ContextCapture Editor (3D-CADソフトでも出力できます)
#111

Bentley が無償なのでおすすめです、モデルが欠落することがあります。
#111

3DPDFに出力するソフトについて知りたい
#111

2Dの何倍もの情報を持つので仕方ない部分はあります。社内ではワークステーション、客先ではノートPCを使用しています。会社を動かすための努力も必要かも。
#112

同感です。現代はスマホ/タブレットを主に使用すると考えると作り込んでもストレスなアプリが欲しい
#112

モデルを作りこみすぎるとPCが重くて話にならない、低スペックでも快適に利用出来るソフトがない
#112

IoTへの3Dモデルの導入について、精度やオペレーション作業環境に左右される。
#105

数量積算が簡単にできるようにしたい
#106

配列複写は編集が難しくなるのでコピー、またはDynasmoを使ってもらった方がういかも...
#113

3D配筋に於いて、意図する位置、形にモデルが作成できない。(オートデスク REVITを使用) 具体的には、鉄筋を配列複写(特に円形に配列複写)する際、均等に配列できない。また、オブジェクトを複写していく段階で部材の長さが若干変化していく。思うように、長さを変更できない。
#113

4Dシミュレーションで施工機械を動かすシミュレーションができない
#107

TREND-COREでは三面図から3Dモデルが簡単にできます。
#113
#114

3DCADソフトを使用して、3Dモデリングする際にモデルの作成方法が分からない時がある。
#114

「3D建機ナビ」というソフトで可能です
#107

BIM開発のソフトウェアベンダーを知りたい
#115

データ連携に関する問題 #200

凡例

- 発注者
- 建設会社
- 建コン
- 調査・測量
- ITベンダー
- 大学・研究機関
- その他
- 個別課題

データ欠落はどちらなのか
 ・必要なデータ欠落
 ・不必要なデータ欠落
 必要な情報を共有したいですね
 #206

データ連携でデータが欠落する
 #206

大容量のデータのやり取りが問題
 セキュリティーが問題
 #207

OCFのWEBの「CIMガイドライン対応ソフト
 一覧」に手順のリンクがあります。
 #208

IFC形式についても、どう変換すべきな
 のかのガイドラインがあればいいと思
 います。
 #208

IDSソフトを使用していますが、各ソフト
 の連携が、まだうまくできていません。
 どのソフトで、どの程度行えて、連携し
 て複数のソフトをうまく使えるようになる
 といのですが。
 #209

クラウドが便利かどうかという圧倒的に
 便利だと思います。
 まずどのデータからクラウド化するかを
 検討することがスタートラインかも
 #210

業界的にクラウドが使用できない。
 #210

お客様からクラウドにデータを置くことが
 禁止されているためと思います。
 便利なことは間違いないのですが、セ
 キュリティの問題の有るデータはクラウド
 で運用するには、今後のデータ保護のシ
 ステム作りから考えなければならな
 いですね。
 #210

増加していくデータを管理する手段がク
 ラウドだけでは不安が残る
 #210

既存施設に対してもBIM/CIMによる
 データ化を進めるべきなのか？
 #212

データ変換が問題。国内ソフトと海外ソ
 フトとの連携がうまくいかないことが多
 い。
 #201

今後各ベンダーもより使いやすく
 普及させていけるように様々な機能や
 パーツが提供されていくようになります
 #202

モデルを作るためのメーカーの3Dデー
 タがまだ少ない。
 #202

設計の立場として、BIM推進のためにも
 施工にデータを渡したいが「結局書き
 直すはめになるのでいけない」と言われ
 る。
 #203

土木でのファイル形式が決まっていな
 い
 #204

土木で使用するソフトウェアのデファ
 クトスタンダードが無いまたは統一さ
 れたファイル形式が決まっていない
 #211

属性の交換はまだ明確ではないですが、少
 なくとも形状はIFCとJ-LandXMLで渡るので早
 めにこの形式になれておくことは重要かと思
 います。
 #204
 #211

設計段階で付けるべき属性情報
 施工にモデルを渡す際に付いていると
 良い属性情報など、ガイドラインかとま
 でいかなくてもある程度知りたい。
 #204
 #211

設計・施工の壁がある。
 一つのデータベースで完結させないと
 大変。
 #205

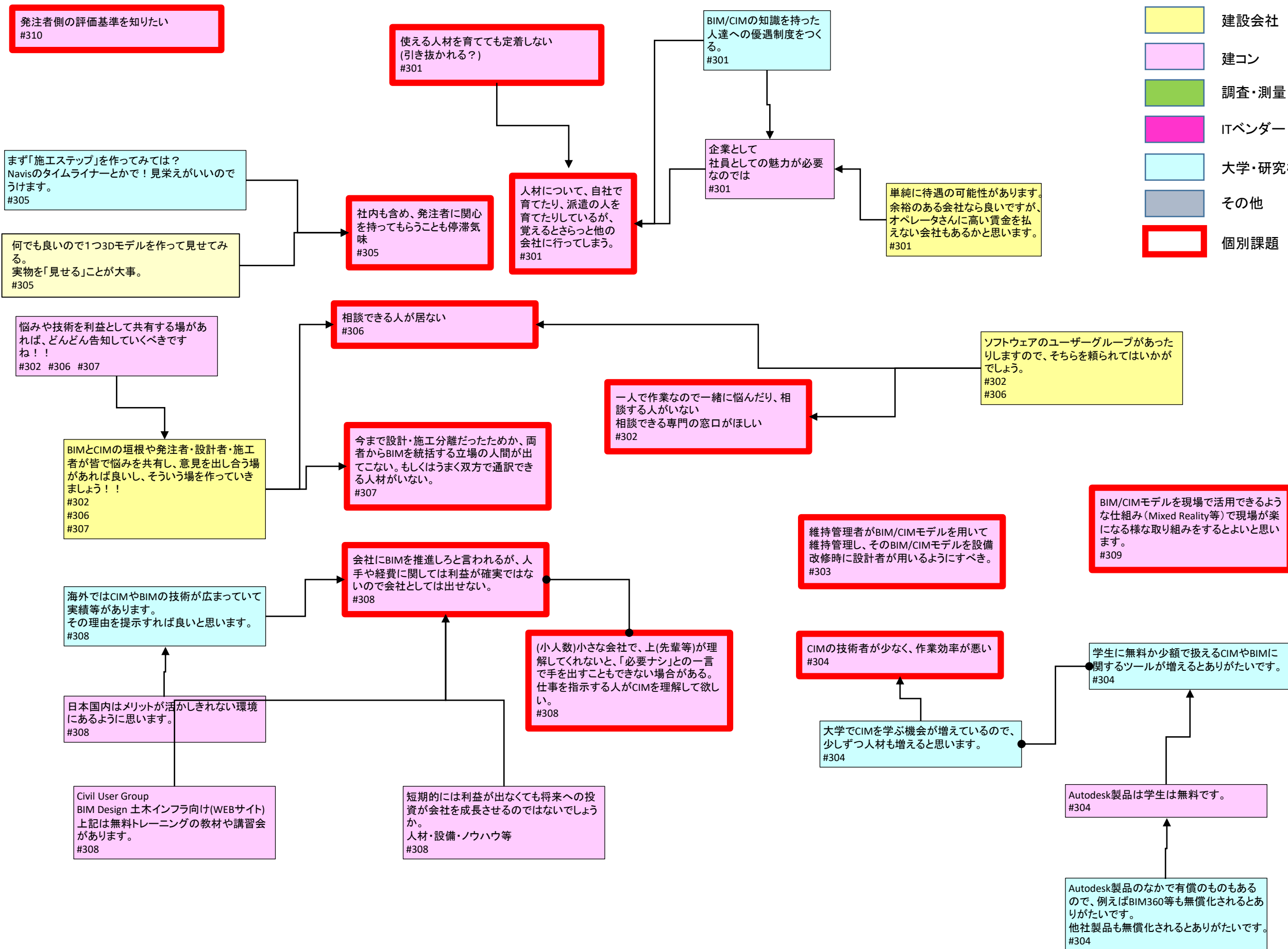
スムーズなデータ連携が特に！
 VR・AR・MR分野でのBIM/CIM活用には
 大きな課題
 #205

メディア/メール/データ交換ストレージ、
 色々あるけど共有できるデータベースが
 あるといいですね
 #205

人材に関する問題 #300

凡例

- 発注者
- 建設会社
- 建コン
- 調査・測量
- ITベンダー
- 大学・研究機関
- その他
- 個別課題



その他 #400

凡例

- 発注者
- 建設会社
- 建コン
- 調査・測量
- ITベンダー
- 大学・研究機関
- その他
- 個別課題

2次元の発注図が現場と合っていない。
#404

従来のやり方と比較して、BIM/CIM導入にはコストがかかる。
発注者側の導入目的、意図、幅広い視点、観点で費用対効果を説明して、導入に向けた合意形成を図りたい。#401

必要に応じて2Dの活用はなくなると思いますが、3Dをコアに2D図面の不整合を少なくすることから始めてはいいでしょうか
#401

2Dではできない3Dならではの部分を作らないとコストだけかかってバリューが出ない。
設計や工事だけでなく保守や運用にも使えるとか、3Dデータを活用できるバリューを考えると重要かと思います。
#403

パラメトリック設計、モデルのストックについて課題となっている
#413

ウェアラブル端末の効果・課題を知りたい
#414

2次元の併用という観点でなく、CIMモデルを活用した事例を知りたい
#416

8/27 「BIM/CIM ポータルサイト【試行版】」を開設しました！～BIM/CIM 関連情報へのアクセシビリティの向上～
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20190827.pdf>
#405

CIMに関する新しい情報などが分かりづらい
#405

国交省の歩掛が細かく、それをBIM/CIMモデルに実装するのが、あまりにも大変。
#406

電子納品となっても納品物ではCD 〇枚、製本 〇部、A1 〇部、縮小版 〇部と、今だに求めてくる発注者様「BIM/CIMだ！！」って言っても、プラス3Dモデルという事では...
#407

10年前からCIM/BIMに対してできることから始めましょう！と言ってきたが、10年たった今でも、まだ先の話と言われてしまう。
電気通信分野です...
#408

二次元の図面を必要としている「現場」が多く、3D活用をしようと働きかけても乗ってこない。
#401

3Dならではの現場が楽になる仕組みを提供することが必要だと思います。
Mixed Realityでの作業支援など。
#401

初めてのCIMでの納品業務であるため最後の納品イメージがまだつかめていない。
#402

国交省が出している「CIM事業における成果品作成の手引き(案)」に書かれています。
基本的には部材ごと線形モデルや構造物モデルなどをフォルダに分けてDVDで納めます。
#402

現況の3Dモデルを作成するとき、PU側溝・橋梁・ガードレール他、どこまで作成するか迷う。
#403

目的に応じて3D化する範囲も決まってくるかと思います。
干渉確認であれば細部までモデル化する必要がありますし、景観であれば全体イメージができるモデルが良いかと思います。
#403

予備・詳細によっても変わりますが基本的には特記にどこまで書かれているかによると思います。
書かれていない場合は発注者との協議でどこまで作り込むか話し合う必要があります。
#403

“現場”とはスマホやBIM/CIMを扱い慣れた若い世代がいる場所なのか。将来を考えると“現場”は違ってくると思います。(独言)
#409

調査段階から3Dで発注すると効率的だとは思いますが、追加でかかる費用が妥当かどうかの判断が難しいです。
特に、事務屋に理解してもらうことが厳しい。
BIM/CIMが全体最適になることは明白ですが、設計や施工といった部分等に何とかコスト低減が見込めないのか...
#410

土木としての知識に加えてソフトウェアやITなどの知識が重視されてきたように感じ、ITに明るくない人には土木だけで進めていくには厳しくなってきたように感じます。
#411

調査・設計分野の取り組みを加速させなければ、建設サイクルの効率化は進まないと感じます。
案)地方の調査・設計を全て発注者指定型とする。
#412

今のシステムでCIMの本格化に対応できるのか不安。わかりやすい事例以外に、複雑な事例も知りたい。
#415